

# THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA-NORTH

第2770地区 第8グループ 越谷北ロータリークラブ

2025-26 年度国際ロータリーテーマ 「よいことのために手を取りあおう」 RI 会長 フランチェスコ・アレツツォ

2025-26 年度越谷北 RC 会長提言 「原点回帰 未来へ繋ぐ・奉仕を楽しむ」 越谷北 RC 会長 関 雄二郎

- 例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
- 例会場 越谷市千間台東インペリアルビル 4階  
TEL 048 (975) 9898  
FAX 048 (977) 3741
- 創立 1976年5月11日

- 会長 関 雄二郎
- 副会長 須賀 篤史
- 幹事 新 沼 徹
- 会報委員長 黒田 幸英

## 第2411回 例会記録 No. 24

令和8年3月11日

司会: 櫻井 保彦 編集: 近藤 慎悟

### 会次第

1. 点鐘
2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」
3. ロータリーの目的
4. お客様紹介  
越谷・松伏水道企業団  
配水管理課 課長 森野 剛 様  
同 主任 住吉 浩彰 様  
米山記念奨学生 謝 藝 様
5. お客様挨拶
6. 会長挨拶
7. 幹事報告
8. 3分間ロータリー情報
9. 委員会報告
10. スマイル報告
11. 外部卓話 『安全な水の給水を目指して』
12. 出席報告

### 【次回例会案内】

令和8年3月25日

観桜例会

場所: 桜茶屋/岩槻

## 会長挨拶



関 雄二郎 会長

本日は、3月11日。東日本大震災にて犠牲となられた御霊に哀悼の意を表し黙とうをささげたいと思います。東日本大震災から、15年の歳月が経とうとしています。皆様に一つ、問いかけをさせていただきます。あの日、皆様は何をされておりましたか。

仕事中だった方、移動中だった方、家族の安否を案じた方、テレビに映る光景に言葉を失った方も多かったと思います。

その中に、友好クラブである浪江ロータリークラブの会員であった吉田所長という方がいらっしゃいました。原発事故の対応の最前線に立ち、極限の状況の中で職務を全うされた方です。

混乱と危機の中でも現場を守り、人を守るために行動された姿は多くの人の記憶に残っています。私たちも当時、友好クラブの仲間を思い、物資を送り支援をさせていただきました。

遠く離れていても、仲間を思い、手を差し伸べる。それがロータリーの超私の奉仕ではないかと思います。



震災は多くの命を奪い、街を、日常を一瞬で変えてしまいました。しかし同時に、人と人が支え合う姿、助け合う力、そして絆の大切さを私たちに教えてくれました。

そして政府と東京電力の間で、状況を国民に伝える役割を担った経済産業省・東京電力のスポークスマンであった当クラブ吉澤会員の諸兄にあたる吉澤さん。混乱と極限の状況の中で、それぞれの立場で必死に責任を果たしていた姿もありました。

時間が経つにつれ記憶は少しずつ遠くなります。しかし当時を経験した人たちはあの日を思い出し想いをはせ続けることが未来へ繋がることだと思います。

### 幹事報告



新沼 徹 幹事

(地区より)

- ・越谷 RC より創立 65 周年記念式典のご案内が届いております。5 月 10 日(日)13:30 よりロイヤルパインズホテル浦和にて執り行われます。後ほど、ご参加頂けます方々の出欠確認を FAX・クラブのグループ LINE にてさせていただきます。宜しくお願ひ申し上げます。
- ・上尾ロータリークラブ様より上尾 RC 創立月記念事業としてオープン例会・講演会のご案内が届いております。3 月 29 日(日)14 時より、上尾市プラザ 22 にて『子宮頸がんワクチンの接種勧奨について』実施されます。ご興味のある方が御座いましたら私迄、お声掛け下さいませようお願ひ申し上げます。
- ・地区より、公益財団法人 ロータリー日本財団宛の「標準募金」の送金のご報告が御座いました。募金の原資は、地区大会チャリティーコンペ、地区大会他、財団主催のセミナー等において合計額(¥1,866,800)と

なりました。関係各位と協議し各クラブさま均等割(1 クラブさま¥28,720)とする報告で御座いました。

- ・ロータリアンはじめ海外のロータリアンからも義援金が寄付されたことから、未来を担う子供たちへの学習支援を目的に「ロータリー希望の風奨学金プロジェクト」を立ち上げ、15 年の歳月が過ぎ去ろうとする現在、震災時に 0 歳児だった児童が大学を卒業する 2033 年までの 22 年間にわたる本プロジェクトを進行中であり、その支援奨学生は 607 名に上りました。その間の活動や支援学生への取材要請があり全国ネットでの放映されることとなりました。全国放送:2026 年 3 月 13 日朝 6 時台「おはよう日本」の番組中に行われます。皆様方、可能な限りご鑑賞下さい。
- ・越谷東 RC、越谷南 RC よりプログラムが届いております。掲示板に掲載させていただきます。

### お客様挨拶



米山記念奨学生 謝 藝 様

皆さま、こんにちは。謝藝です。

月日が経つのは本当に早いもので、ロータリーにお世話に成ってから、もうすぐ一年になります。この一年間、皆さまには本当にお世話になりました。心より感謝申し上げます。日本で奨学生として過ごしたこの一年は、私にとって宝物のような時間でした。皆さまがいつも温かく迎えてくださったおかげで、寂しさを忘れて、毎週楽しく充実した留学生活を送ることができました。

大学院での研究に励む一方で、例会やバス旅行、市民祭りなどの行事に参加させていただくことが、私にとって一番の楽しみでした。皆さまとお話しする中で、言葉

- 2 -

だけではなく、「相手の気持ちを大切に作る心」をたくさん学びました。これは、私の研究である「子どもたちのコミュニケーション支援」にとっても、一番大切なことだと気づかされました。皆さまから頂いた温かい励ましの言葉が、私の大きな力になりました。

最後になりますが、この一年間、私を家族のように支えてくださって、本当にありがとうございました。これからも、この「ご縁」を大切に、日本と中国、そして教育と文化をつなぐ架け橋になれるよう精一杯がんばります。誠にありがとうございました。

### 3分間ロータリー情報



松崎 義一 会員

「よいことのために手をとりあおう」RI会長 フランチェスコ・アレッツォ」(※ロータリーの友 2月号より)

ボンジョルノ! 日本に来て、皆さんにお会いできたことを大変うれしく思います。私は日本が大好きで、今回が3回目の訪問です。日本とその文化をもっと理解したくて、さまざまな場所を訪れ、あらゆる料理をいただきました。日本は長い歴史と伝統、そして現代性が融合している、本当に特別な国です。

今日は未来についてお話したいと思います。私たちが生きるこの世界は、かつてないほどのスピードで動いています。技術はメッセージよりも重要視されることがあり、真実を語ることに空間を支配することが重視される時代です。これにより、私は権力と政治の分離が進んでいると感じています。

つまり、世界を変える力は増しているのに、その力を誰が、なぜ使うのかという意思決定があいまいになっているのです。そして、常に変化を追い求める中で、

私たちは自分たちが何者なのかを見失ってしまう危険性があります。

このような時代にこそ、ロータリーの「四つのテスト」が重要です。このシンプルで力強い四つの問いは、人工知能(AI)や技術革新が進む現代社会において、予言のような意味を持っています。AIは単なるツールではなく、私たちの野心を映し出し、増幅させる「鏡」でもあります。

AIは情報の伝達を加速させる一方で、偽情報の拡散も容易にしてしまいます。人とのつながりを広げる可能性がある一方で、そのつながりの「意味」や「温かさ」を損なう危険性もあるのです。

私たちが恐れるべきなのは、機械に仕事を奪われることだけではありません。もっと恐ろしいのは、人間らしい感情を失ってしまうことです。

このような時代の中でも、ロータリーの奉仕活動は人間性を守り抜くための希望です。清掃プロジェクト、教室の改修、ワクチン接種など、私たちのあらゆる活動は、単なる奉仕ではなく、平和の礎です。

だからこそ、2025-26年度のテーマ「Unite for Good(よいことのために手をとりあおう)」が重要なのです。これは、私たちの価値観、相互尊重、そして誰も取り残さない奉仕の精神に立ち返る呼びかけです。

「Unite for Good」とは、クラブの会員一人一人が「自分はロータリーの大切な一員である」と感じられるようにし、変化を起こす体験を提供することでもあります。また、私たちが奉仕する地域社会に対して、信頼され、学び合いながら持続可能な変化を生み出す力を育てることもあります。

平和のために連携を築き、信頼を得て、基本的な人間のニーズに応え、分断を乗り越えて友情を築いていく。それこそが「Unite for Good」です。

新しい技術が次々と登場し、私たちに未知の課題を突き付けてくるこれからの時代においても、「四つのテスト」を道しるべとし、人間らしい優しさと公平さで進んでいくことが求められます。

私たちは、ただ流されるのではなく、「潮にあらがう岸辺」として存在し続けるのです。できるかではなくす



べきか、そして、やるかどうかを問う人間の声となるべきです。

善のために団結し、世界が正しい道を見つけられるよう導くこと。それが、私たちロータリアンの使命であり、未来に向けたビジョンなのです。

**委員会報告**

**次年度社会奉仕委員会 小池 和義 委員長**

2月16日に第50回越谷市民まつり前大会と併せて第51回越谷市民まつり準備会が行われました。皆様スケジュールを共有します。今年の市民まつりは10月18日(日)に開催されます。皆様ご予約の確保をお願いします。また役員を選出では、越谷北ロータリークラブで幹事という役割も頂きました。以上、ご報告となります。

**IM 実行委員会 関森 初義 委員長**

IMの報告書が仕上がりましたので、メールボックスに入れております。ご拝見ください。また、本日会計並びに報告書が櫻井会員から多大なご協力を頂いて無事にIM実行委員会としての役割を完遂することができました。ありがとうございました。

**ガバナー補佐幹事 近藤 慎悟**

IM決算締めに伴い、余剰金9,002円をホストクラブとして出費していた雑費等に対して、スマイルで充当致します。IMでのご協力大変ありがとうございました。

**外部卓話**



越谷・松伏水道企業団

配水管理課 課長 森野 剛 様

**『安全な水の給水を目指して』**

森野様からは越谷・松伏水道企業団の概要、給水区域内水道施設の状況、安全な水の給水に対する取組としての水質検査等、私たちが安心して水を使うための取組をスライドでお話いただきました。(一部抜粋)

**安全な水の給水を目指して**



**越谷・松伏水道企業団の概要**

昭和44年4月1日に越谷市及び松伏町の全区域を給水区域とする一部事務組合として発足

- 給水区域 (越谷市・松伏町) 面積：76.44km<sup>2</sup>
- 給水人口 : 369,676人 (令和6年度末時点)
- 年間配水量：37,308,310m<sup>3</sup> (令和6年度実績)
- 有収水量 : 36,166,088m<sup>3</sup>
- 有収率 : 96.9%

**給水区域内水道施設の状況**

給水区域内の主な施設

越谷市と松伏町の給水区域内

- 2箇所の浄水場
  - ・築比地浄水場
  - ・南部浄水場
- 3箇所の配水場
  - ・北部配水場
  - ・東部配水場
  - ・西部配水場

計5箇所の浄・配水場から配水しております。

**当企業団の浄・配水場**

<p>築比地浄水場</p> <p>配水能力 44,000m<sup>3</sup>/日</p> <p>通水年月日 昭和49年(1974年)14月23日</p>	<p>北部配水場</p> <p>配水能力 10,000m<sup>3</sup>/日</p> <p>通水年月日 平成2年(2010年)14月1日</p>	<p>南部浄水場</p> <p>配水能力 25,000m<sup>3</sup>/日</p> <p>通水年月日 昭和41年(1966年)12月15日</p>
<p>東部配水場</p> <p>配水能力 29,000m<sup>3</sup>/日</p> <p>通水年月日 昭和6年(1981年)15月22日</p>	<p>西部配水場</p> <p>配水能力 49,000m<sup>3</sup>/日</p> <p>通水年月日 平成7年(1993年)7月1日</p>	

### 安全な水の給水を目指して

1. 水質検査

- ・水安全計画の適切な運用
- ・水質管理の徹底



2. 水源の確保

- ・地下水（自己水）及び県水の確保

3. 施設等の維持管理

- ・浄・配水場施設及び設備の維持管理
- ・配水管の維持管理

4. 良質な水道水の維持

- ・貯水槽水道の適切な維持管理の促進
- ・給水装置工事事業者の施工技術向上

### 水質検査①

水質管理の徹底



### 水質検査②

水質検査する項目（令和8年4月以降）

・水質基準項目（52項目）

法令で基準値が定められ、検査が義務付けられている項目について、定期的に検査。

・水質管理目標設定項目（26項目）

検査は義務付けられていないが、水質基準項目に準じて行う項目について、定期的に検査。

### 水質検査③

#### 毎日検査

浄水場や配水場からお客さまにお送りしている配水管の末端に近い

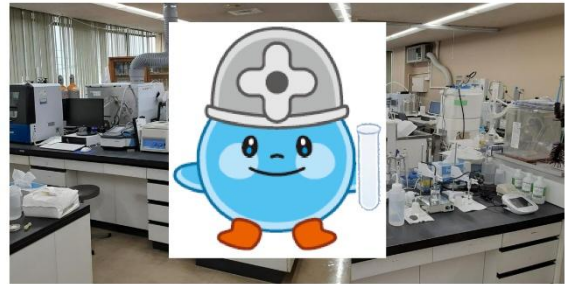
6地点水質監視装置を設置。



毎日、色・濁り・残留塩素などを連続的に自動測定。



### 水質検査④



### これからも維持していくために

基本理念

「世代(とき)を越え 命の水を送り続ける こしまつ水道」

基本方針

「強靱で安定した水道事業の構築を目指して」

「安全な水の給水を目指して」

「持続可能な水道事業経営を目指して」



越谷・松伏水道企業団の皆様、越谷の水の安全に対する取組、質疑応答までありがとうございました。

## スマイル報告

・お客様ようこそいらっしゃいませ。本日卓話よろしくお願ひします。

関 雄二郎



•本日もよろしくお願ひ申し上げます。お客様ようこそお  
いでいただき誠にありがとうございます。

新沼 徹

•本日卓話者の越谷松伏水道企業団の森野様、住吉様  
宜しくお願ひ致します。

関森 初義

•お客様ようこそ。東日本大震災から 15 年が経ちました。  
皆様、防災の備えをしてください。

市川 洋和

•東日本大震災から 15 年。お亡くなりになられた人のご  
冥福をお祈りします。

杉本 達司

•東日本大震災から 15 年です。亡くなられた方のご冥福  
をお祈りいたします。

鈴木 英男

•水道企業団森野様、住吉様、本日卓話よろしくお願ひ  
します。

櫻井 保彦

•いーちゃん、ご卒業おめでとうございます。

小宮山 大介

•お客様ようこそ。卓話よろしくお願ひします。

平 涼子

•お客様いらっしゃいませ。

松崎 義一

•お客様ようこそ。本日もよろしくお願ひします。

大熊 正行

•お客様ようこそ!!

太田 靖彦

•本日もよろしくお願ひ致します。

松井 昭夫

•本日も宜しくお願ひします。

渡辺 裕介

•本日も宜しくお願ひします。

奈良部 達也

•よろしくお願ひします。

杉本 充宏

•本日もよろしくお願ひいたします。

石井 秀治

•本日もよろしくお願ひ致します。

藤田 学

•本日もよろしくお願ひします。

三上 圭介

•本日も宜しくお願ひします。

大塚 具視

•本日も宜しくお願ひします。

今井 英治

•本日もよろしくお願ひします。

須賀 篤史

•本日もよろしく!

小池 和義

•本日も宜しくお願ひ致します。

伊藤 純

•お客様ようこそ。本日もよろしくお願ひします。

近藤 慎悟

•早退、すみません。

高橋 忠克

•本日欠席申し訳ありません。

大島 直幸

•世界平和のために

中澤 伸浩

•世界平和のために

江口 公晴

•世界平和のために

橋本 哲寿

•1月31日はIMのご協力、大変ありがとうございました。  
IM 残金はスマイルに充当させて頂きます。

IM 実行委員会

**出席報告**

会員数	51 名
出席者	39 名
出席率	81.3 %

